



分類番号	J	3	6	/
保存期限	1・3・5・10・永			
議長	事務局長	事務局員		

様式第5号 (第5条関係)

令和3年3月25日

矢巾町議会議長 藤原由巳様

会派名 町民の会  
代表者名 廣田清実



令和2年度政務活動費収支報告書

矢巾町議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項(第2項)の規定により、次のとおり令和2年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 576,000 円

2 支出

項目	金額(円)	主たる支出の内容
調査研究費	0	
研修費	0	
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
広報費	0	
事務費	0	
合計	0	

3 残額

576,000 円

備考 政務活動費支出明細書、調査研究等実施報告書、領収書等の写しを添付すること。

様式第7号（第6条関係）

政務活動費支出明細書 （会派名＝ 町民の会 ）

（ 調査研修 ・ 1枚のうち 1枚 ）

No.	支出年月日	件名	内容	金額（円）	備考
1	—	調査研修	「町民と議会の懇談会」で提言があり、町の花であるヤマユリの調査を行うことにした。種の採取や苗を育成し、森山パストラルパーク等に移植し増殖に向けた白沢自治会の活動を視察	0	
2	—	調査研修	新型コロナウイルス感染症による町内企業への影響把握	0	
計				0	

様式第8号 (第6条関係)

分類番号	J	3	6	/
保存期間	1	3	10	永
議長	事務局長			
令和 3年 3月 25日				

矢巾町議会議長 藤原由巳様



会派名 町民の会  
 代表者名 廣田清美  
 報告者氏名 高橋安子



調査研究等実施報告書

実施年月日	令和2年 7月15日 (水) 午前8時～10時
参加者名 (15人)	矢巾明進会：長谷川和男、村松信一 町民の会：高橋安子 議会事務局・白沢自治会高原会長・産業観光課・一般町民
目的	令和2年2月に実施した「町民と議会の懇談会」で、本町の町花であるユリの咲き誇る場所を鑑賞出来る場所があっても良いのではないかとの提言があった。白沢地区では、一昨年の夏から自生ヤマユリの調査を行い、種の採取や苗を育成し、森山パストラルパークや矢巾本庁舎花壇等に移植し増殖に向けた活動を行うことを聴き、この活動に賛同し参加したもの。
行先	森山パストラルパーク
対応者 又は 主催者	白沢住民自治会・産業観光 矢巾明進会
概要及び 所見	○ 概要 (1) 白沢住民自治会高原会長より、森山パストラルパークについて、戦後期から平成までの期間において、熊野森から森山パストラルパーク誕生の経過について、また普段の手入れや管理等の説明を受けた。 (2) やまゆり苗の80本ほどを森山パストラルパーク展望台付近に移植。 ○ 所見 10数年前までは森山パストラルパークには、ヤマユリ、コオニユリが500本ほど咲き誇っていたとのこと。全体的にヤマユリは西部地区の山等でも減少している状況であることから、本活動を機会に町の花・ヤマユリを中心に花の町を目指し

	<p>てはどうか。</p> <p>また本町には、岩手医科大学病院や介護施設、保育園等も多いことから、花で心を癒やせるような町づくりを推進していきたい。</p>
経 費	0 円

様式第8号 (第6条関係)

万葉番号	了	了	6	/
保存期間	10・永			
議長	事務局長	事務局員		
令和 3年 3月 25日				

矢巾町議会議長 藤原由巳 様

会派名 町民の会

代表者名 廣田清美

報告者氏名 高橋安子



調査研究等実施報告書

実施年月日	令和3年 2月 3日 (水) 午後2時30分
参加者名 (9人)	町民の会 : 廣田清美、高橋七郎、水本淳一、高橋安子、 藤原信悦、吉田 喜博 矢巾明進会 : 長谷川和男、村松信一、藤原由巳
目的	新型コロナウイルス感染症による町内企業への影響把握
行先	矢巾町商工会
対応者 又は 主催者	矢巾商工会 : 山本様他事務局2名 矢巾明進会・町民の会
概要及び 所見	○ 概要 1 金融支援策相談については、建設業、小売業、飲食業が多く金融公庫のコロナ融資を始め金融機関への紹介も含まれる。 2 雇用支援策相談では飲食業。 3 補助金支援策相談は、小売業、飲食業、理美容業その他サービス業(イベント業など)と多業種に渡る。この事から補助金の重要性がうかがわれる。 4 その他(持続化給付金、家賃支援給付金等) 建設業、小売業、飲食業、イベント業や着付けなどの他サービス業が多いとのこと。 ○ 所見 本町でも各業種に渡りコロナ禍による営業時間短縮や活動自粛による影響が多く、今後さらにきめ細やかな支援の必要性を感じた。
経費	0 円